

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: 医療整備課  
 担当名: 地域医療対策担当  
 内線: 3538

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
S107	災害時小児周産期医療体制等整備事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	周産期医療体制整備費			
事業期間	平成29年度～	根拠法令	なし				針路分野施策	01 0101	災害・危機に強い埼玉の構築 危機管理・防災体制の再構築	SDGsゴール SDGsターゲット	3 3-1, 3-2
1 事業概要 災害時において、新生児や妊産婦等の搬送先や搬送手段の調整等を行う人材の配置等、災害時における周産期医療体制等の整備を行う。  ア 災害時小児周産期医療体制整備事業 1,079千円 イ 災害時小児周産期医療通信手段確保事業 198千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 災害時小児周産期医療体制整備事業 災害時に小児・周産期医療に特化して患者搬送の調整やDMATへの助言等を行う「災害時小児周産期リエゾン」を中心に、災害時小児周産期医療体制の整備を行う。 イ 災害時小児周産期医療通信手段確保事業 災害時における「災害時小児周産期リエゾン」の通信手段を確保する。  (2) 事業効果 災害時における小児周産期医療体制が充実強化され、災害時においても円滑に新生児や妊産婦等の搬送調整等が実施できる。 【活動指標 (アウトプット)】リエゾン養成人数 5人、リエゾン運用協議会開催回数 2回 【成果指標 (アウトカム)】リエゾン指定人数 90人							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円											
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比		
決定額	1,277							1,277	△220		
前年額	1,497							1,497			

## 事業内訳書

事業名	災害時小児周産期医療体制等整備事業		
単位事業名	災害時小児周産期医療体制整備事業	予算額	1,079千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,079	△220	
合計	1,079	△220	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	67	0	災害時に特別職非常勤として職務従事した場合の報酬
報償費	758	△194	リエゾン運用協議会 地域体制整備
旅費	34	△5	費用弁償 出張旅費
需用費	81	0	食糧費 消耗品 印刷製本費
役務費	27	△1	資料郵送

単位事業名	災害時小児周産期医療体制整備事業	予算額	1,079千円
-------	------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	112	△20	会場借上
合計	1,079	△220	

単位事業名	災害時小児周産期医療通信手段確保事業	予算額	198千円
-------	--------------------	-----	-------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	198	0	
合計	198	0	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	198	0	災害用衛星携帯電話・スマートフォン使用料
合計	198	0	